

荻窪地域クイズ④

荻窪駅南口から東に徒歩で数分、藤沢ビルの南側に、長屋門と「明治天皇荻窪御小休所」の碑があります。この碑は、明治天皇が行幸の途中にこの地にあった中田家の離れで休憩されたことを記念して設置されたものです。

藤沢ビル建設時に、長屋門は今の場所に移築され、非公開ですが門の東側に離れを模した建物もあります。

さて、本来上級武士だけが構えることができた長屋門、江戸時代にある目的のため中田家に特別に許されてこの長屋門が建築されました。その目的とはなんでしょうか。



正解 中田家を、徳川将軍の鷹狩の休憩所とするため

寛政年間(1789~1801 年)、十一代将軍の徳川家斉が鷹狩りの際に立ち寄る場所が下荻窪村の名主を務めていた中田家の屋敷であった。その折、地域の名家といえど農家に将軍が立ち寄るのは威光に関わると、特別に中田家に武家長屋門をつくりさせた。

同地は1883(明治16)年4月に埼玉・飯能で近衛兵の演習の統監に向かう明治天皇が立ち寄り、その際に屋敷の離れを休憩所とした。同月、小金井で開催された観桜会の際にも立ち寄っている。離れは木造茅葺平屋建ての茶室風で、質素な建物だった。

この屋敷を譲り受けた藤沢氏は、長屋門と御小休所は残して欲しいという依頼を守り、1987(昭和62)年ビル建設の際にも移築・保存され今に至っている。

【出展 すぎなみ学俱楽部】

のうトレパズル④

正解

1	3	4	2	4
2	3	1	5	5
2	5	4	2	1
1	3	5	1	3
4	4	5	3	2